

## 大学院国際芸術創造研究科専任教員の公募について

1. 採用職名 教授、准教授または講師
2. 所属 大学院国際芸術創造研究科アートプロデュース専攻
3. 専門分野 キュレーション
4. 採用人数 2名
5. 担当科目等 学部・大学院におけるキュレーション領域における講義・演習、修士・博士論文指導等（アートマネジメント、リサーチ領域の学生の論文指導を含む）学務・大学院運営業務等
6. 給与 本学規定による
7. 就業時間 専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなす）
8. 休日 本学規定による
9. 社会保険等 文部科学省共済組合
10. 応募資格 (1) 修士号以上。博士号 (Ph. D.) を有していることが望ましい。  
(2) キュレーションの実践（主として現代美術の領域を想定しているがパフォーマンス・アートや映像など隣接領域における広義のキュレーション実践も含む）に関する優れた業績を有すること  
(3) 授業（講義・演習）と学内業務に支障のない日本語能力を有すること  
(4) 英語による講義・演習、英語論文の指導ができること  
(5) 採用後、通勤可能な範囲に居住できること（勤務先：上野、千住）
11. 採用予定日 令和5年（2023年）4月1日  
※東京藝術大学の規定により、定年（満67歳）を上限として教授、准教授には10年、講師には5年の任期が付される（ただし再任可）。
12. 提出資料 (1) 履歴書（写真貼付、携帯電話番号、メールアドレスなど確実な連絡方法を明記）  
(2) 作品・展覧会・公演・論文など研究業績一覧表  
(3) 主要業績3点（展覧会・公演・著書・論文など）。展覧会・公演については実施概要を示す資料あるいはカタログ等を添付する。また活字以外のメディアによる業績があれば参考資料として添付することができる。  
主要業績についてはそれぞれ400字程度の解説を付すこと。  
(4) 本学において実現したい教育研究に関する1200字程度の文章（書式自由）  
※ 提出された個人情報採用に関する業務・連絡・手続き以外の目的に使用することはない。  
※ 希望者には提出書類を返却する。郵送を希望する場合は、必要な額の切手を貼付し、送付先を明記した返信用封筒を同封すること。宅配便等を希望する場合は送付票（着払い）に記入の上、返信用封筒と共に同封すること。
13. 選考方法等 第一次審査：書類選考（8月中旬の予定。選考結果は書面にて通知する）  
第二次審査：面接（必要に応じて、模擬授業等を求めることがある）  
令和4年9月上旬ごろの予定。一次審査選考結果通知時に詳細を通知する。  
（応募にかかる旅費等の経費は応募者の自己負担とする）  
※審査内容等の選考経過は一切公表しない。
14. 応募期限 令和4年7月11日（月）17時必着（郵送（書留）、ゆうぱっく又は宅配便で、配達記録が残るものに限る、持参不可）
15. 提出先 〒120-0034 東京都足立区千住1-25-1  
東京藝術大学千住校地事務センター庶務係 宛  
※必ず、表に「大学院国際芸術創造研究科教員応募資料在中」と朱書すること。
16. 問合せ先 東京藝術大学千住校地事務センター庶務係（担当：佐藤）  
Tel：050-5525-2724/Fax：03-5284-1574/E-mail：tomoyuki@off.geidai.ac.jp